

令和2年度危機管理対応訓練の実施結果について

1 災害対策本部運営訓練

(1) 目的

「文京区地域防災計画」、「文京区職員防災行動マニュアル」及び「文京区事業継続計画【震災編】」等に基づき、首都直下地震を想定した災害対応に関する訓練を行うことにより、災害対策本部編成員が円滑に非常時優先業務に従事できるよう、危機管理能力の向上を図ることを目的とする。

(2) 内容

新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で、全管理職を対象として、災害対応に関する講義及び課題演習を実施した。

ア 講義 発災直後の街の様子や避難所生活、他自治体の災害対策本部の紹介とともに、区災害対策本部設置と災対各部の初動対応に関する講義を実施した。

イ 課題演習 「地域防災計画」、「職員行動マニュアル」、「事業継続計画【震災編】」等に基づき、参加者各自が首都直下地震を想定した災害対応の演習問題に取り組んだ。

(3) 実施日時

ア 講義 令和2年12月14日(月) 午後3時から午後4時まで
令和2年12月17日(木) 午後3時から午後4時まで
※ いずれも同一内容

イ 課題演習 令和2年12月22日(火) から令和3年1月15日(金) まで

(4) 講義実施場所

スカイホール

(5) 参加者

ア 講義 管理職75人

イ 課題演習 管理職77人

2 土砂災害避難所開設準備等訓練

(1) 目的

土砂災害避難所の開設に備え、防災職員住宅に入居する職員を対象に、避難所における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組、避難所の開設及び高齢者等の介助に関する訓練を実施することで、避難所開設に従事する職員の能力向上を目的とする。

(2) 内容

令和2年7月に作成した避難所運営ガイドライン「新型コロナウイルス感染症対策編」の内容を説明するとともに、改めて避難所開設キット等の取扱方法やダンボールベッド等使用方法の確認などを実施した。

また、介助者の同行がない高齢者等の避難に備え、車椅子を活用した介助方法等の講義を実施した。

- (3) 実施日時
令和2年7月21日(火)、7月22日(水)、8月25日(火)及び9月2日(水)
※ いずれも同一内容
- (4) 実施場所
スカイホール(7月21日・22日)及び防災センター(8月25日・9月2日)
- (5) 参加者
防災職員住宅入居職員 53人